

2011年度

科目名	書道科教育法A			
担当教員	橋本 二三			
配当	日文3		コード	53055
開期	前期	講時	金曜日3限	単位数 2
授業テーマ	模擬授業を通して、高等学校芸術科書道の現状と課題、その指導の実際を考える。			
目的と概要	高等学校の現状と指導内容を把握し、教科教材の研究開発から実際に現場でしっかりとした授業が行えるように準備、展開できるようにする。 授業は高等学校芸術科書道教員を目指す皆さんが、指導の実際を考え、書道の授業に関する諸所を身につけることを目標とする。 皆さんが書をどうとらえ、生徒たちをどう育てることが出来るのか、講義と模擬授業を通して、さまざまな角度からアプローチを図りたいと思う。			
成績評価法	平常点:20% 授業時の発言:40% 授業時のレポート:40%			
テキスト	文部科学省検定済教科書／高等学校芸術科用 『高校書道Ⅰ』『高校書道Ⅱ』『高校書道Ⅲ』／日本文教出版			
参考書	参考書、推薦図書等は授業時に紹介する。			
履修に当たっての注意・助言／準備学習	模擬授業での適正な計画や準備などのため、相当量の家庭での学習と取り組みが必要になる。また、教育実習に向けての諸準備も怠らないようにしたい。			
講義計画				
第1回	芸術科書道の現状と課題を探る（1）書写から書道へ			
第2回	芸術科書道の現状と課題を探る（2）書体の変遷			
第3回	芸術科書道の現状と課題を探る（3）臨書と創作			
第4回	芸術科書道の現状と課題を探る（4）書の分野			
第5回	芸術科書道の現状と課題を探る（5）用具用材について			
第6回	年間授業計画			
第7回	指導案の作成			
第8回	模擬授業と授業研究（1）楷書A			
第9回	模擬授業と授業研究（2）楷書B			
第10回	模擬授業と授業研究（3）行書A			
第11回	模擬授業と授業研究（4）行書B			
第12回	模擬授業と授業研究（5）かなA			
第13回	模擬授業と授業研究（6）かなB			
第14回	模擬授業と授業研究（7）漢字かな交じりA			
第15回	模擬授業と授業研究（8）漢字かな交じりB			